

取り組みアイデア一覧

防災

取り組みアイデア（事業）名	内容と取り組みたいと考えた理由	提案者
①「公園（街区、南山）に手押しポンプ防災井戸の設置 白井古里保存会に委託」	南小地区なら4か所の街区公園（笹塚、堀越第2、居向、北？（ペンギン公園））×1+1か所の地区公園（南山）×2=6か所 40万円×6=240万円（3年間）	桑原
②避難所運営訓練	実績が少ないから。在宅避難、自治会避難との連携の検討が必要。	桑原
③防災施設見学会	自治会ごとに実施するより効率的だから	桑原
④階段避難支援訓練	集合住宅が多く、高齢独居世帯が多いから。	桑原
⑤自治会別災害時トイレマニュアル作成	災害後の污水管の点検、断水時の携帯トイレの使用・処分・回収方法についての周知が不十分だから	桑原
⑥自治会別災害対策マニュアル作成	各自治会個別の状況に応じたマニュアルがないから	桑原
⑦地区、自治会別防災計画の作成	南山地区、各自治会別の防災計画が未作成だから	桑原
⑧避難所マップの整備	災害別に想定される避難者の人数と受け入れ体制の確認・整備（広さ・インフラ）	原
⑨避難所運営体制の構築	台湾での災害時の素早い体制を見たとき、表面的な取り組みでは無く、実際に動ける体制、地域ごとの役割分担を作る為に協議と訓練をした方が良く考える為	滑川
⑩防災コアメンバーの発掘	運営体制を継続的に維持する為には、コアメンバーの発掘と育成が必要と考える為	滑川
⑪防災ガイドラインの作成	南山小学校区全体としてどのように行動するかの指針があるといい。主に各自治会・自主防災組織同士での連携部分が必要だと思う。	黒木（貴）
⑫防災訓練（地区別）	白井駅の北側と南側とで分かれて防災訓練を実施した方がいいと思う。北側だと白井小学校の方が近い地域もある。	黒木（貴）
⑬防災用品の整備・まとめ	各自治会等で持っている防災用品のまとめ。 まとめた内容からまち協で持っておくものの決めて購入しておく。	黒木（貴）
⑭防災士資格の取得（取得補助）	防災士講習の実施。『自助』『共助』『共働』を原則とする防災士の理念を基に、地域防災を住民が考え行動を起こすために必須の資格だと考えます	阪野
⑮リアル防災訓練	自治会や学校単位ではなく、地域単位で訓練を行う事で異常時の行動を把握して問題点を考査しておく	阪野
⑯救命講習の受講支援	救命講習などにも様々な種類があり、受講する際方への支援を行い各種救命講習など有資格者を増やして地域による救助活動に繋げる	阪野
⑰選挙投票日に防災倉庫 OPENDAY	川北先生の事例を聞いて、とても良い取り組みだと思いました。 ①投票率アップ、②防災倉庫の周知、③倉庫の案内を通して住民交流の一石三鳥だと思います。	駒澤
⑱合同防災会の開催	各自治会が連携して、防災についての知識を深める。清水口自治連で開催されているのをみたことがある	関口

⑭地域としての防災	マンションや戸建て、敷地の広さ、住民の年齢構成、防災倉庫の有無など、各自治会の特性により得て／不得手があるため、地域全体として防災対策を考え全体の最適化を図る必要があると考えるため	黒木 (弘)
⑮学校における防災教育	(現在行っていることを継続するため。) 学校で在籍児童の避難訓練や講義の受講(動画含む)を行っていきます。	岡村
⑯防災設備の共有システム	身近にある防災設備を見て「何処に」、「何が」あり、どんな役割があるのか把握したいですね。その上で、防災 Map を作り、地域と共有を図る仕組みづくりができないか。	藤嶋
⑰地域防災会の開催	上(防災設備の共有システム)との連動した活動を想定しています。 特に地域との防災設備の共有化を図る仕組みづくりのための組織体制の構築が最終的な目標と考えます。	藤嶋
⑱地域合同避難訓練	市の防災倉庫の確認や、体育館の取り扱い等について、地域の方と共通理解を図るため。	福田
⑲マンション防災	被災後できるだけマンションに留まり、住民が助け合いながら共同生活をする方が現実的と思う。	宮本
⑳防災訓練	同じ地区内であってもマンション、戸建て等自治会によってやり方も異なるし、自治会ごとに実施すればよいことであり、校区で共同で行う必要を感じない。	塚本
㉑小中学校防災教育	学校内外で被災時、心構え等地域で取り組む必要がある。	鶴岡
㉒具体的な避難訓練	地域ごとに一次集合して、避難所へ等避難行動の手順 要支援者への支援(障がい児童、高齢者、乳幼児)を具体的に取り組む	鶴岡
㉓小学校に災害用トイレ設置	富士公園の設備を見て	白川部

福祉

取り組みアイデア(事業)名	内容と取り組みたいと考えた理由	提案者
①パトロール活動の実施	認知症高齢者等の孤立を防ぐためパトロール活動を実施する。	原
②サービス介助士資格の取得	災害発生時、高齢者や障害を持つ方への理解やお手伝いを行う上で最低限の知識・技量を有することで地区内での協力を目指す。	阪野
③お茶飲みサロン(地域ごとに)	お茶のみ場からしか拾えない声、困りごとがある。	駒澤
④ラジオ体操	健康を増進し、地域の顔見知りを増やすことができる	関口
⑤高齢者との交流会	(現在行っていることを継続するため。) セタやクリスマスに、同じ施設内にあるホーミィさんとの交流を行う。	岡村

⑥イベントの充実	高齢者を中心に開催するイベントに若い世代として、中学生や小学生と一緒にするイベントを企画・検討する。（イベントの内容は勿論、開催場所までの移動時間の問題等の課題をクリアする必要あり）	藤嶋
⑦地域と連携した車いす体験会	市の社会福祉協議会等にご指導いただき、地域の方にもご参加いただき、高校生に実際に車いす体験をさせ、当事者意識を芽生えさせたい。	福田
⑧独居高齢者の孤独死対策	今後増加が想定される独居高齢者とのコミュニケーション手法等について取り組みたい。	保坂

環境

取り組みアイデア（事業）名	内容と取り組みたいと考えた理由	提案者
①国道 464 号線桜並木の回復	葛、やどり木などの伐採。これらが繁茂し桜の樹勢が衰えている。千葉県印旛土木事務所との協働。	桑原
②市道並木の景観保全	並木の胴吹き・彦ばえの除去（①グリーン南山-南山公園間のトチノキ、②グリーン南山 - アーバン間のケヤキ、③南山公園西側市道のトチノキ、④千葉興銀-堀込第 1 間のケヤキ、⑤堀込第 1・第 2-第 3・第 4 間のトチノキ）。 強剪定の結果、胴吹き・彦ばえなどにより、景観が損なわれ、歩行の障害になっているから。白井市との協働。	桑原
③公園の住民管理	既存活動の取り込み。市都市計画課公園緑地班	桑原
④アダプトプログラム制度による環境美化活動	既存活動の取り込み。市環境課。印旛土木事務所調整課。	桑原
⑤沿道みどり推進事業	既存活動の取り込み。市環境課	桑原
⑥植栽柵植樹	市道の植栽柵の枯れ木跡地の回復。	桑原
⑦地域猫	ボランティア（アニマルフレンド）による既存活動の取り込み。	桑原
⑧南山公園桜植樹	ボランティア（グリーンレンジャー）による既存活動の発展。法面笹林の伐採跡に桜苗（日本花の会からの無償提供）を植樹。里親制度も。	桑原
⑨南山公園チューリップ畑	水生園跡地の復興。自治会、小中高との協働	桑原
⑩南山公園藤棚の復活	藤棚板の再設置、藤苗木の植栽。	桑原
⑪梨の泉の復活	費用が課題。市との協働	桑原
⑫南山公園噴水の復活	費用が課題。市との協働	桑原
⑬食品廃棄物削減の取組	地域の飲食業者や食品販売業者へ食品廃棄物の削減に向けフードバンク等の設置の検討	原
⑭南山公園の再整備	南山公園があまり使われていないように思えるため。 若者が時間を過ごせる場所にしたい。	黒木（貴）
⑮Eco 検定の受講支援	SDGs への関心を活かし、地区内の環境保全活動の関する総合的な知識の取得を目指す。	阪野
⑯植栽クラブ	歩道沿いの花壇に好きな花を植える。幼稚園や児童・生徒と一緒にやってもよい。作業後は集会所でお茶する。	駒澤
⑰環境美化活動（私たちにできる SDGs）	（現在行っていることを継続するため。 ※年 1 回程度）通学路のゴミ拾いや分別を行う。その際、地域の方とも元氣なあいさつを交わす。	岡村

⑮地域と連携した街角花壇づくり	地域の方にご指導いただき、高校生に実際に花壇づくりを行ってもらい、花壇の維持管理や環境整備について意識させたい。	福田
⑯散歩道の花壇に花を植える等（花いっぱい運動）	自治会毎に既に実施している所もあると思われるので、校区でことさら取り組むべきテーマでもないと思いますが・・・。	塚本
⑰白井駅前梨の泉広場の整備事業	駅前には白井市の顔、噴水は出てないし、雑草もありさみしく思われる。植栽などできれいにし、維持には小、中、高の子供達も一緒に行う。	萬年
⑱桜マップ	散歩の参考にできたらよろしいかと	桃澤

市民安全

①取り組みアイデア（事業）名	内容と取り組みたいと考えた理由	提案者
②ながらパトロール		桑原
③通学見守り		桑原
④青パト		桑原
⑤夜間パトロール		桑原
⑥見通しの確保	見通しが悪くなった笹竹林の伐採。ボランティア（グリーンレンジャー）による既存活動の取り込み。	桑原
⑦空き家マップの整備	空き家が犯罪の拠点になり易いと考えられるため、空き家マップを作成し警察とともに巡回パトロールを実施する。	原
⑧【情報共有リアル】と【オンライン、IT、SNS 活用】	学校と保護者等のみなどの様に、一部の共有だけではなく、地域の各種団体も含めた、不審者の情報共有や連絡、連携を強化した方が、メリットが多いと思います。SNS などの活用は、その為の手段のひとつなので、取り組みは、まとめました。	滑川
⑨【企業連携】	防犯など、片手間でやれるほど楽では無いと感じます。予算の少ない中、進めるひとつの方法としてセキュリティ企業とタイアップしたアイデアを防犯に活かす方法もいくつかあると思います。	滑川
⑩防犯マップの作成	犯罪の履歴と、危険と思われる場所を知りたいと危険が起きた時の行動指針を作成する。	黒木（貴）
⑪防犯掲示板の運用	防犯に関する情報を共有できる場が必要だと思う。（特殊詐欺含む）SNS 等で共有できればいいのではないかな。	黒木（貴）
⑫防犯対策	暗い場所等に電灯を設置する等の対策。（市と協議）	黒木（貴）
⑬地域内道路の安全点検	市 P 連から市への要望として通学路の改善をお願いしていますが、地域全体の道路を全年齢帯の人がどう安全に利用できるか点検を行いたい。	阪野
⑭防犯指導員の推薦及び登録	地域内の安全活動を行う際に、防犯の知識を持った人が増える。及び青色パトロールカーでの巡回が可能になる。	阪野
⑮「地域のお困りごと、こんなときどうする!？」座談会	地域のクレーム処理班になりがちな自治会役員の皆さんお疲れ様です。 犯罪・事故だけでなく住民同士の揉め事やちょっと困った出来事がそれぞれあると思います。その対策事例について共有する。解決できていない現在のお悩みを一緒に考える場。（個人情報に配慮しつつ）	駒澤

	毎年一回やっている「防犯指導員情報交換会」の、前のめり型企画。	
⑩こども110番 見守りキーホルダーの普及 	2024年1月、南小PTAで「ながら見守り」ができるように見守りキーホルダーを作りました。保護者だけでなく教職員、学校に関わる地域の方にも配布して身につけてもらっています。登下校や放課後、子どもたちの見守りに協力してくれる方に身につけてもらえたら、地域全体で子どもたちを見守る体制づくりの一助になるのではないかと思います。	駒澤
⑪地域連携	(現在行っているものを生かすため。)登下校の見守りやプール清掃、校庭の草刈りボランティアの募集。	岡村
⑫地域と連携した交通安全教室	警察等と連携し、地域の方にもご参加いただき、交通安全教室を実施して交通マナーの大切さを理解させたい。	福田
⑬子供たちの安全を確保するための「ながら見守り」	住民の犬の散歩やウォーキング等の時間を利用した「ながら見守り隊」の組織化	保坂

地域活性・交流

取り組みアイデア（事業）名	内容と取り組みたいと考えた理由	提案者
①清掃工場跡地の活用	撤去後30年以上を経過した。住民交流施設の建設を計画したい。市との協働	桑原
②空き店舗の活用	空き店舗を地域交流施設（サロン、子ども食堂、居場所等）として活用したい。市、所有者との協働	桑原
③地元の学校の文化祭等への高齢者の招待し交流	今後高齢化により、一人で住んでいる高齢者も多くなると想定されるため、まずは孤立化をしないためコミュニケーションが取れる場の確保	原
④・駅前ロータリーを利用したキッチンカーなどの若い人が好む集まるイベントを行う。 ・人が集まることのできる場所が必要。白井駅の周辺。	キッチンカーも良いと思うし、他にも色々アイデアはあります。理由はともかく、マルエツの上階も活用できていないし、ケーズデンキ裏も空きスペースも多い、ハードウェアとも関連してしましますが、利用できそうな場所があるのに、残念な状況です。若い人も集まらず、人口も減り、10年、20年後が本当に心配なので、今から取り組むべきものと思いピックアップしました。取り組みもまとめました。	滑川
⑤移動販売車と飲食スペースの設置	若い人が交流できる場としてこのような試みを行ってもいいのではないかな。	黒木（貴）
⑥地域の歴史編集	この地域に特化した歴史（主にニュータウン開発以降）について知りたいと思った。	黒木（貴）
⑦青少年相談員の登録	南山小学校区には青少年相談員の登録がありません。青少年との相談を通じ若い力を借りて地域交流に繋げる。	阪野

⑧夏フェス U40	2 日間開催する白井駅前地区夏祭り。そのうち 1 夜のステージを U40 実行委員会でジャック。若者に全丸投げすることで、新しい祭の形が生まれるかもしれません。DJ 盆踊りなんていいんじゃないでしょうか。若い奴らだけで構成されたアツイコミュニティを作り、若者の地域への愛着を育むところから始めたい。	駒澤
⑨SNS の活用	インターネット上で地域の情報発信をする。また、ネット上でイベントへの申込み、出欠確認ができるようにする。	関口
⑩子供ゲーム大会（会場貸し出し）	（現在行っているものを生かすため。）南山小学校体育館を使っていたき、ホーミィさんやイクメンクラブ主催の行事の開催。	岡村
⑪若い世代との交流	小学生、中学生、高校生と一緒に行事をしたいです。	吉田
⑫神社の誘致、移転。或いは新たな鎮守様を分霊誘致する。	地区住民の絆を強めるため。学校の生徒に協力を頼む。 富ヶ谷鳥見神社がデータセンター予定地の裏に隠れるため。	白川部
⑬地域と連携した募金活動	地域の方々と連携し、駅前等で募金活動を行い、能登半島地震で被災された方へ義援金を送るとともに、募金活動を通じて地域の方と交流を深めたい。	福田
⑭	長年住み続けていますが地域の交流がないのが実情なので、活性化させた方がお互いが知る上で必要だと思います。（若い世代が入ってきてますので難しいかと思いますが）	北島

【その他 全分野共通】

●どのテーマでもそうですが専門に活動してきて下さった方以外では、各活動に対しての知識が不足している気がします。活動を行う上でどの分野も最低限の知識取得のために各種取得講座を受講することが今後につながると思います。資格取得の際には金銭的負担も発生しますので、全額もしくは一部の補助が出来れば受講者も増えると考えます。（阪野）

●全ての分野にいえることですが・・・現状＋オンで事業をやるのではなく、各自治会で取り組んでいる活動の見直し（統合・廃止・簡略化・現状維持の判断）を分野ごとにやっていく必要があると考えます。それだけで3年かかりそうですが、担い手が少なくなっていく中、みんなが一緒にラクになることをまず考えたい。「案は出たけどやりたい人が誰もいない事業」はやらなくて良い。分野ごと捨てても良い。決めたから必ずやらなければならない、と考えず柔軟に。できることからやっていけば良い。

「自分たちにとって大事なことから。」「楽しいから。」「ラクになるから。」そんな動機から始める活動と運営なら、良い気持ちで続けていけるのではないかと思います。（駒澤）